

市民と議会との語る会実施報告書

日	時	令和 6 年 11 月 26 日(火曜日) 午後 7 時から 8 時 30 分
会	場	神山公民館
出 席 議 員		近藤副議長、土田議員、砂田議員、橋本議員、題佛議員、城戸議員
参 加 者 (市 民)		14 名
開会挨拶・司会・記録		司 会：土田議員 議会報告：砂田議員 記 録：橋本議員
【1部】 定例会概要報告等 (報告者) 砂田議員		Q:災害費とあるが、神山はどこだったのか。 A:調べて報告する。 Q:児童相談事業で来年度もあるが予算規模はどれぐらいになるのか。 A:今年は 400 万円、次年度もある、人件費で 3 千万円ぐらいになる。 野尻医院、一陽が対象だが他も手を上げる団体が出てきたら、対応するとのこと。
【2部】 意見交換会 (1 グループ) 進行:近藤議員 記録:土田議員 砂田議員		【除雪】 Q:向が丘町のメイン道路に消雪設備を設置して欲しい。もしくは除雪をしっかりとって欲しい。向が丘町の道路は坂になっており少しの積雪でも車がスタックしてしまう。 A：理事者にお伝えする。議員からもお願いする。 Q：広瀬町でおこなっている堤防付近の工事の進捗を知りたい。除雪時の雪捨て場所となっているので、それができなくなるのは困る。隣接する町にも状況等説明してほしい。 A：そのように伝える。現状を聞いてまた回答する。 要望 神山小学校体育館までの道路動線をしっかりと除雪して欲しい。体育館が広域避難場所となっているが、除雪に不備があると避難できなくなる恐れがある。 【市議会】 Q：議会だよりのサイズを A4 サイズへ変更して欲しい。現状のサイズは配布しにくく困っている。 A：現在サイズについては検討しているので、ご意見は検討している委員会にお伝えする。 【つどい】 Q：ふれあいのつどいへの補助金の使用可能用途を緩和して欲しい。飲食に使えないと聞いているため、飲食にも使えるようにして欲しい。 A：補助金は国から出ているものなので、国の決まりにより飲食には使えないことになっている。区費で出すなど工夫してもらいたい。 【防災】 Q：市全域や地区全体での大規模な防災訓練を行って欲しい。有事の際の連絡体制の確認や、広域避難場所の長期設置時に担う地区の役割の確認を実際に行いたい。

」 2グループ 進行:題仏議員 記録:橋本議員 城戸議員	A：担当課にご意見お伝えする。日頃からどう備えるべきかを市民の皆さんの方でも話し合ってほしい。 【自治振興会】 Q：振興会事業の見直しを進めて欲しい。また、どう進めるか教えて欲しい。 A：地域の方から具体的な意見を出していくことも大切だと思う。 Q：自治振興会の会計は繰越金などで制限があり、将来の大規模な事業の計画が立てにくいいため、会計の制限を無くして欲しい。 A：3か年計画の中などで基金を積み立てることは認められているので、将来的な計画を立てて活用してほしい。ご意見は担当課にしっかり伝える。 Q：振興会と公民館の関係を見直してほしい。公民館主事さんが任される振興会事務業務は地区によって差があり、主事さんの仕事が出来ない場合がある。 A：市の方は地域のやり方を尊重する方針を取っており、その中で役割を定めている。地域で強い思いでまとめれば、一律にすることもあると思う。 Q：振興会と学校との連携が深められるように働きかけをして欲しい。学校教員の配置状況により、振興会と学校の連携内容が変わり、年度によって振興会事業で学校を使用する際の制限に大きく差があり、振興会が戸惑っている。 A：働き方改革のこともあり、方針が変わってきている。地域でも先生ともっと話をしてほしい。議員の方でも教育委員会と話していく。 【公共交通】 Q：デマンド交通の説明会の参加者が増える取り組みをして欲しい。当該者となる年配の方の参加者が少ない。 A：地域交通課に言ってもらえれば説明に伺う。 Q：スポーツ協会運営支援事業の見直しを提言したとあるが内容は。 A：補助事業の内容とあり方について提言した。 Q：部活動の支援事業はどうなっているのか。 A：部活動支援は拡大しており、3、4年かけて枠を広げる予定と聞いている。5年度は剣道、美術など3つと聞いている。今後の方向性としては地域移行を考えていると聞いている。 Q：観光事業に特化しているが内容は。 A：紫式部に特化している。この観光事業についても精査が必要と考えている。 Q：市外の人に菊人形はどこにあるかと聞かれた。菊人形は二本松とレベルが違うと思う。また、紫式部は一過性で高山市とは違う。紫式部は観光資源にならないと思う。 A：同様な意見である。 Q：10月20日に千代鶴の館でイベントをした。これを、ユーチューブで発信したが、このようなことが重要ではないか。 A：おっしゃる通り。 Q：吉瀬川ダムが完成するが、市の発信情報が少ない。ダムの右岸左岸の林道の災害対応は地元では困難である。 A：災害復旧は行政が対応すると思う。
---	---

	Q: デマンド交通と自家用有償旅客運送の違いは何か。 A: デマンド交通は近くバス停から行きたいところの付近のバス停に送ること。 自家用有償旅客輸送の基本はドアツードアで自宅から行きたい所へ行くこと。 Q: 越前たけふ駅前工事をしてるが、建設会社が儲かるだけではだめで、今後期待したい。 A: 今後は、ホテル、温浴施設などがあり未来創造基地として整備する予定と聞いている。 Q: 長期滞在型住宅とは。子どもが遊べる場所があるとうれしい。 A: ホテルと住宅の中間的施設のことである。 未来創造基地がどのような内容がよく分からないが、対応できることを期待したい。 Q: 越前たけふ駅駐車場は喫緊の課題と思うがどうか。 A: 担当課が対応策を検討していると聞いている。 Q: 子育て世代だが、越前市には小児科が少ないので、増えるような取り組みをしてほしい。また遊び場があるといい。一日遊べるような場所が欲しい。 A: 新幹線駅前が楽しみで、シンボルがあるといいと思っている。 小児科については要望したい。 Q: 学校の子供たちの水泳指導はどうなっているのか。 A: 武生中央公園の温水プールでインストラクターが教えている。学校のプールは廃止となる Q: 今のハピライン武生駅には刃物のオブジェがあるが、越前武生駅にも何か欲しい。外に発信できるようなものはないか。 A: 新幹線駅には越前和紙、越前たんすなどの伝統工芸が入っている。 Q: 湯楽里の活用をしてほしい。もったいない。それと、そこへ行くまでの案内看板が少ない。近くにはあるが駅やインターからはない。 A: 確かにそのとおりである。 Q: 池ノ上の善光寺は寂れている。古いものを生かし移住者を呼び込むことが必要ではないか。空き家の活用をしてほしい。 A: 空き家マッチングなどが有効な手立てである。
--	---

令和6年12月10日

越前市議会議長 殿

第2班 班長 土田 信義